



すこやかに長寿を育む
Yawaragi
Koshinkai Public relations



<http://www.k-seizanso.jp>

デイサービスセンターまつさき 敬老会

ご縁とともに：15年ぶりの再会
利用者の方々が過ごしやすい施設を目指して

第27回 青山荘運動会

もくじ



秋の収穫祭

いっぱい採れました!!



〒893-2302
鹿児島県肝属郡錦江町
城元3724-1
TEL (0994) 22-3388
FAX (0994) 22-3355
✉ko-sin641bluem@rapid.ocn.ne.jp
<http://www.k-seizanso.jp>

錦江町

- 特別養護老人ホーム青山荘
- 青山荘短期入所生活介護事業所
- グループホーム青山荘
〒893-2302
鹿児島県肝属郡錦江町城元3724-1
TEL (0994) 22-3388
FAX (0994) 22-3355

- 養護老人ホーム大根占錦江園
- 青山荘指定居宅介護支援事業所
- 在宅介護支援センター青山荘
- デイサービスセンターまつさき
〒893-2303
鹿児島県肝属郡錦江町馬場1134-1
TEL (0994) 22-1126
FAX (0994) 22-0596

鹿屋市

- グループホームとも
- 有料老人ホームとも
- デイサービスセンターとも
〒893-0037
鹿児島県鹿屋市田崎町1307-1
TEL (0994) 42-6860
FAX (0994) 42-6861

- 有料老人ホーム木楽
- デイサービスセンター木楽
- 居宅介護支援センター木楽
- 地域交流センターアゴラ
〒893-0014
鹿児島県鹿屋市寿3丁目12-26
TEL (0994) 45-6971
FAX (0994) 45-6972

- 有料老人ホームひなたぼっこ
- デイサービスセンターひなたぼっこ
〒893-0012
鹿児島県鹿屋市王子町3975-5
TEL (0994) 45-4665
FAX (0994) 41-0365



9月は、私たち
にとって一大イベン
ます!!

高齢者福祉施設に
ト敬老会がござい

各事業所で敬老会を行
いました。ここでは、養
護老人ホーム大根占錦江園での敬老会の様子をお伝えしたいと思います。敬老
会金贈呈に始まり、支援員による歌や踊り、また入所者による歌や太鼓の披
露と、終始盛り上がりました。今回、大変、感動的な場面がありました。
それは、大根占錦江園を代表して、前之園敬一郎さま（87歳）、皆倉ツネ
子さま（90歳）、による入所者によるお礼のあいさつです。この日のため
に、何度も書き直し練習をしてくださっていました。お礼のあいさつは、感
慨深いものであり、支援員の中には涙する者もいました。

皆様こんにちは。敬老会が終わり、秋の収穫祭を行いました。この日は、大根占錦江園の職員と入所者の方々が協力して、大根占錦江園の畑で収穫を行いました。収穫した大根は、皆倉ツネ子さまと前之園敬一郎さまに贈呈しました。皆倉さまは、大根占錦江園に入所して以来、大根占錦江園の畑で収穫した大根を食べていると、とても美味しいと喜んでいました。前之園さまは、大根占錦江園に入所して以来、大根占錦江園の畑で収穫した大根を食べていると、とても美味しいと喜んでいました。今回の収穫祭は、大根占錦江園の職員と入所者の方々が協力して、大根占錦江園の畑で収穫を行いました。収穫した大根は、皆倉ツネ子さまと前之園敬一郎さまに贈呈しました。皆倉さまは、大根占錦江園に入所して以来、大根占錦江園の畑で収穫した大根を食べていると、とても美味しいと喜んでいました。前之園さまは、大根占錦江園に入所して以来、大根占錦江園の畑で収穫した大根を食べていると、とても美味しいと喜んでいました。

令和3年 9月20日
皆倉ツネ子

皆様こんにちは。敬老会が終わり、秋の収穫祭を行いました。この日は、大根占錦江園の職員と入所者の方々が協力して、大根占錦江園の畑で収穫を行いました。収穫した大根は、皆倉ツネ子さまと前之園敬一郎さまに贈呈しました。皆倉さまは、大根占錦江園に入所して以来、大根占錦江園の畑で収穫した大根を食べていると、とても美味しいと喜んでいました。前之園さまは、大根占錦江園に入所して以来、大根占錦江園の畑で収穫した大根を食べていると、とても美味しいと喜んでいました。今回の収穫祭は、大根占錦江園の職員と入所者の方々が協力して、大根占錦江園の畑で収穫を行いました。収穫した大根は、皆倉ツネ子さまと前之園敬一郎さまに贈呈しました。皆倉さまは、大根占錦江園に入所して以来、大根占錦江園の畑で収穫した大根を食べていると、とても美味しいと喜んでいました。前之園さまは、大根占錦江園に入所して以来、大根占錦江園の畑で収穫した大根を食べていると、とても美味しいと喜んでいました。

令和3年 9月20日
前之園敬一郎

Episode

皆倉
ツネ子さま
90歳



Episode

前之園
敬一郎さま
87歳



8月にグループホームともへ藤田チドリ様(87歳)が入所されました。実はチドリ様は、約15年前にご家族として、グループホームともに足を運んでくれていました。当時の思い出を私たち職員に「私が、グループホームともを見つけてきて義母に進めたのよ」とお話をし



ご縁とともに…15年ぶりの再会 利用者の方々が過ごしやすい施設を目指して

エピソード

グループホームとも

藤田チドリ様の入所

てくれます。こうして、以前とは違う形ではありますが、またチドリ様がグループホームともに戻ってきてくださったのは、何かのご縁かなと思っていました。なんとチドリ様ご自身が、グループホームともを選んでくださったとのこと。15年前、ご家族としてグループホームともへ幾度と足を運んでく



ださっていました。その時に「私がどこかに入所する時は『とも』に。」と決められ、ご家族には以前からそのようにお話をされていたそうです。グループホームともには、当時を知る職員が、5名残っています。チドリ様の入所の背景を知ると、感慨深い感情を抱きます。チドリ様の日頃の様子は、踊りや歌がお好きで、曲が流れると踊ったり歌ったりされ、周りにいらっしゃる利用者の方々も楽しんでくれます。掃除や食器洗いも



「ししようか？」と職員に声をかけられ積極的にお手伝いをしてくださいます。

今の一番の楽しみは、ご家族とのお時間です。「口ナ禍で窓越しで談話となってしまうですが、ご家族が来られる度に写真を撮ってお部屋で過ごす時にはその時のお写真を眺められています。

施設に入所されると、ご自宅での生活よりは、自由はなくなり、集団生活の場でもあるため、好きな時間に食べて、好きな時間に寝て、好きな時間に出かけと今までの生活とは変わってしまいます。だからといって、不自由な生活を送る必要はありません。職員一同、少しでも利用者の方々の意向に沿った生活を送られるよう環境作りをしていきたいと思えます。そして、藤田チドリ様のように、選ばれる施設になれるよう職員一同、頑張っていきたいと思えます。



熱いバトルで大盛り上がり!!



第27回 青山荘

運動会

特別養護老人ホーム 青山荘



10月11日晴天、特別養護老人ホーム青山荘では第27回青山荘運動会が開催されました。昨年同様、今年もご来賓、ご家族の方々にはご参加していただくことは叶いませんでしたが、大いに盛り上がりました。一番盛り上がったのは、やはり「玉入れ」!!「玉入れ」は、毎年、熱いバトルが繰り広げられます。3回戦に分かれての試合です。競技上の注意事項として、椅子に座った状態で玉を投げてもらうようお願いをしています。しかし、なかなか玉が入らない利用者の方々がしびれを切らしたのか、立ち上がったそのまま球を籠に入れるという、珍プレーならぬ好プレーが続出!!お手玉が、各チーム1000個ずつ準備がしてありましたが、



そのうちの80個も入っているという高得点が出てしまい、思わず司会者が「座って玉入れをして下さい。」という注意のアナウンスが流れるほど(笑)競争となると、年齢は関係ありません!!競技の合間に応援合戦があります。今年初めに男性チームと女性チームとで分かれて行われました。男性チームは、組体操を披露し利用者の方々を驚かせ、拍手が響き渡りました。女性チームはソーラン節で「ソーラン、ソーラン」の掛け声に利用者の方々も大きな声で掛け声を返していました。男性チーム、女性チームどちらも会場を沸かせてくれました。



運動会は、利用者だけのものではありません。職員もまた、張り切っていました。その理由は、職員対抗による「綱引き」です。職員全員が、真剣です!!1回戦のみの予定でしたが、あまりにも盛り上がり2回戦を行うことに。利用者も太鼓を叩きながら、一生懸命応援をして下さいます。結果は2回戦とも、赤組の勝利となりました。最後は、利用者の皆さんを囲っておはら節を踊り、競技は終了しました。閉会式での成績発表。今年は、白組が優勝をしました。今年は…赤組の優勝でした!!!両者の健闘をたたえ、青山荘運動会の幕を閉じました。

